



貯玉補償基金だより

2017年 5月 通巻55号

今回の貯玉補償基金だよりは加盟ホールの皆様から預託された大切な拠出金の用途や調整方法についてご紹介します。

補償の原資

貯玉補償基金は、加盟店が経営破綻等の事由により会員の貯玉／貯メダルの賞品交換が不能になった場合、加盟店に代わって会員への補償を行います。

この補償業務に必要とする補償原資は、加盟店より拠出された拠出金と当基金と共にこの事業運営を担うセンタ事業者から預託された供託金で構成されています。

加盟店の拠出金

加盟店が拠出する拠出金には、加盟いただく時に必要な拠出金である「基本拠出金」と、貯玉数の増減に伴う拠出金調整により必要とする「追加拠出金」があります。

なお、本年4月1日より拠出金の調整方法を変更し、以下のとおりとなりました。

基本拠出金	20万円(1加盟店毎)
追加拠出金	20万円(1加盟店毎)

※追加拠出金は加盟店単位で、貯玉残総金額1000万円を超える毎に20万円です。

なお、基本として毎年7月に遊技料金等を用いて算出した貯玉／貯メダル残総金額に対して、拠出金の見直し(調整)を行います。

貯玉の保有状況

貯玉補償基金加盟店の平成29年3月末の貯玉保有状況の集計結果を報告します。

貯玉補償基金加盟店数	6,486店
貯玉／貯メダル保有会員	約2,578万人
貯玉総額(貸玉金額換算)	約497億円
貯メダル総額(貸メダル金額換算)	約477億円
総合計	約974億円

補償実施報告

平成29年2月開催の理事会にて補償適用承認を受けた山鐘物産株式会社(エース:岡山県玉野市)の貯玉補償を同年3月に実施しました。